

2025年10月31日
株式会社ガスパル四国

令和7年度LPガス消費者保安功績者として『経済産業省大臣官房技術総括・保安審議官表彰』をガスパル四国が受賞

LPガスを中核に保安最優先でエネルギー事業を展開するガスパルグループの、ガスパル四国（本社：岡山県岡山市、代表取締役社長：伊藤忠）は、「経済産業省大臣官房技術総括・保安審議官表彰」に保安優良LPガス販売事業者として表彰されました。

■表彰の概要

本表彰は、LPガスの保安の高度化を図るため、自主的な保安活動を積極的に推進し、顕著な功績を挙げたLPガス販売事業者等を表彰するものです。

全国のLPガス販売事業者（2024年12月末時点では15,181者、経済産業省調べ）から経済産業省および業界団体の審査で受賞者が選出され、最高評価となる本表彰は今年度15者が受賞しました。ガスパル四国は3度目の受賞となります。

また、ガスパルグループとしては8年連続の受賞となりました。

▼本表彰に関する詳細（経済産業省HPより）

<https://www.meti.go.jp/press/2025/10/20251015002/20251015002.html>



（株）ガスパル四国 代表取締役社長 伊藤忠

■当グループの保安への主な取組み

1) 他工事起因のガス事故防止のための取組み

当社がガス供給をする建物において、ガス設備に影響が予想される工事が実施される場合、大東建託もしくは大東建託パートナーズより事前連絡をルール化しています。連携された情報に基づき、工事日における当社社員の立会いや、工事内容に応じて一時的なガス供給停止を実施しています。

2) Youtube動画の活用

SNSの利用拡大を背景に、お客様が安心してガスの使い方を確認できるよう、「ガスが使えない時の対処方法」などの動画をガスパルグループ公式YouTubeで公開しています。お客様との対面接点となる開通手続きの際に、「ガスメーターの復帰方法」のQRコード*付きリーフレットも配布しています。※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



3) 脅威が増す自然災害への対応

LPガスを貯蔵する容器は、浸水被害が発生すると流出してしまい、予期せぬ場所で事故を引き起こす可能性があります。当グループでは、管理するすべての供給設備において法定以上の自社基準を設け、ボンベ収納庫の設置または鎖等を二重に取り付けるなどの容器流出防止措置を施しています。

当グループは今後もお客様の安全・安心を最優先に、保安体制の高度化、人材育成や災害対策などさまざまな自主保安活動に取り組み、お客様から選ばれるエネルギー会社へと成長していきます。

Gaspalは、「人の生きる」と共に歩むエネルギー企業へ